



こんにちは
横浜市議員

日本共産党

週刊ニュース

白井まさ子 対

白井まさ子事務所

日本共産党港北区事務所内
2012.02.08号
横浜市港北区樽町1-24-36
TEL(543)4138 FAX(543)2086
E-Mail:mail@shirai-masako.jp
http://www.shirai-masako.jp/

後期高齢者医療の保険料

平均年額4800円の引き上げで9万円超に

神奈川県後期高齢者医療広域連合は3日、議会を開き、新年度予算等について審議しました。

同連合は、2012・2013年度の医療保険料を、年間均等割で1,839円増の4万1,099円、所得割率を0.59%増の8.01%とし、1人当たりの平均保険料を4,836円増の9万560円になるとしています。

基金の取り崩して保険料を下げよ

後期高齢者医療制度は、被保険者数や医療給付費が増えると保険料が上昇するしくみです。広域連合は、財政安定化基金60億円のうち40億円を保険料上昇抑制のために使います。

一方、東京都や福岡県では、2012・2013年度に積み立てる分も保険料上昇抑制のために使うとしています。

日本共産党の井口真美連合議会議員(川崎市議)は、基金を全額使うとともに、東京都のように2012・2013年度の積立金を入れれば1人当たりの平均保険料は約8万7000円、年金201万円の人には約5万円となり、値上げ幅は大幅に抑えることができるはずだと指摘しました。

これに対し、阿部孝夫連合長(川崎市長)は、不慮の事態に備えて基金を蓄えると答えました。

後期高齢者医療保険制度・第1号被保険者の保険料

	2012～ 2013年度	2010～ 2011年度	値上げ額(割合)	
均等割額(年額)	41,099円	39,260円	1,839円	(4.68%)
所得割率	8.01%	7.42%	0.59%	(7.95%)
1人当たり平均保険料	90,560円	85,724円	4,836円	(5.64%)
厚生年金の平均的な年金額(201万円)の場合	52,100円	49,210円	2,890円	(5.87%)

注) 収入が201万円の場合は、均等割(2割)、所得割(5割)とも軽減措置があるため、平均保険料に比べて低くなります。



神奈川県後期高齢者医療広域連合議会
で発言する古谷やすひこ議員
〓 2月3日横浜市中区ナビオス横浜

高齢者の生活実態に思いを馳せよ

日本共産党の古谷やすひこ連合議会議員(横浜市議)は、保険料引き下げ等を求める陳情について、高齢者の生活実態に思いを馳せ、保険料の引き下げにあらゆる努力をすべきであると主張するとともに、引き続き短期証の発行はしないよう求めました。

高齢者の医療費

(厚生労働省ホームページより)

利用者負担

税金 約5割

高齢者の
保険料
1割(注)

若い世代の保険料
約4割(注)

(注) 若い世代が減少することを踏まえ、若い世代と高齢者世代の負担の均衡を図り、2年ごとに見直し

議会では、保険料の改定を含む全議案が日本共産党の2人を除く賛成多数で可決・成立、保険料引き下げ等を求める陳情は日本共産党を除く反対多数で不採択となりました。